

まなぶくん



「お兄ちゃんはフツ素だけなのに泣いて大変だったけど、ボクは全然平気なのね」衛生士に抱きかかえられながらフツ素のトレーをじょうずにくわえて、余裕の表情をみせる1才のまなぶくんを見ながら、ママがしみじみおっしやいました。まなぶくんまだ前歯しか生えていないのですが、上の子がいると甘いものを早く口にするからと、今日はフツ素デビューに来たのです。

家では歯磨きをいやがらないけれど、ハイシヤさんはどうかなくとママは心配していましたが、お名前を呼ばれるとトコトコと歩いて、あたりまえのように診療台にあらうとするのを見て、周りのスタッフがおもわず「すごいね」と大きな声を出してしまいました。

そういえば、まなぶくんは生まれてすぐからお兄ちゃんの付き添いで何度も来ていて、ママのひざのうえでお兄ちゃんの診療の様子を見ていました。だから、自分もおなじようにしなきゃ、と思ったのですね。むかしのお兄ちゃんと比べて弟の方が上手だなんて言われたら、ちょっとキマリが悪いよなとそつと見たら、当のお兄ちゃんは声をあげて汽車のおもちゃに熱中して遊んでいました。

子どもは、「まねる」ことから「まなぶ」ことを身

につけていきます。周りの人をまねするのは、新生児のときから見られる行動ですが、しだいに、上手な人のまねをするなど、目的をもつようになりまします。お兄ちゃんやお姉ちゃんというお手本となる子どもが身近にいるほうが、はやく「まなんで」いきますが、保育園や幼稚園、それから公園など、家の外で子どもと触れあえるところはすべて「まなぶ」場所といえます。そしてもちろん、ハイシヤさんも。

わたしたちの診療室は、オープンな空間です。子どもたちは待合室で遊びながらも、診療室の音を聞いたり、どんなことをしているかを見たりしています。ですから全く見えない閉ざされた場所に連れて行かれるよりも、緊張が少なくなります。

もちろん、気持ちよく遊んでいたところに突然呼ばれて、泣き出してしまいう子もいます。それでも、笑顔で今日することの説明したり、話しかけたりすると、しだいに落ち着いてきます。そんなときは「やったね」と心の中でガッツポーズをします。子どもに向き合う仕事

情報クリップ

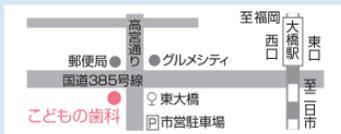
「こどもの歯科」のホームページが新しくなりました！こちらからさまざまなイベントをチェックできます。待合室にて絵本を楽しむ「元気わくわくおはなし会」。くわしいことは、受付または司書までお問い合わせください。

医療法人 元気が湧く こどもの歯科

診療科目 小児歯科・矯正歯科

診療時間 ●診療時間 9:00~18:30
●昼休み 平日12:30~14:00
土日13:00~14:30
●休診 火曜・祝日(土日診療)

院長 院歴 H2 九州大学歯学部卒業 九州大学歯科矯正学講座入局
H8 日本矯正歯科学会認定医取得 小児歯科はまの勤務
H19 こどもの歯科に名称変更 院長に就任



福岡市南区大橋3-2-1 大橋プラザ2F
〈市営 大橋駐車場をご利用ください〉

☎092(551)8080

ホームページ(PC) <http://kodomonoshika.com/>
携帯サイト) <http://kodomonoshika.com/i/>



を選んで良かったと思う瞬間です。ほら、あの子も遊ぶ手を止めて、じつとこちらを見ていますよ。自然とわたしたちの声も大きくなっています。「やっぱりできるじゃんわーい！」



お話いただいたのは
近藤 嘉人 院長